



東公民館だより

令和4年5月号

令和4年5月20日発行

みどり市東公民館

TEL 97-2721

FAX 97-2424



☆令和4年度高齢者学級『寿大学』について☆

令和4年度は、高齢者一人ひとりが健康で豊かな生活を送るために、自ら学ぶ意欲を持ち、豊かな趣味と教養を身につけることを目的とし、寿大学の開講を予定しています。

○対象・人数 みどり市内在住の60歳以上の男女 募集人数は40名程度

○場所・期間 東公民館 全7回（7月～2月：月1回：8月はお休み）

○学習内容(予定) 講話4回・趣味の教室2回・健康スポーツ教室1回

○申込み・問い合わせ：東公民館 TEL 97-2721

※詳しくは、後日配布のチラシをご覧ください。



学習支援ボランティア募集



みどり市の3公民館では、下記の期間に小・中学生の学習を手助けしてくれる、学習支援ボランティアを募集します。

実施期間：①7月26日(火)～29日(金)、②8月2日(火)～5日(金) ※②は笠懸のみ

実施時間：午前の部：9:30～12:00、午後の部：13:00～16:00 のいずれかまたは両方

業務場所：笠懸公民館・大間々公民館(多世代交流館)・東公民館

謝 礼：1回750円

対 象 者：みどり市及びみどり市近郊に在住する高校生以上の方

申込締切：6月30日(木)

申込方法：電話、FAX、メール、窓口により、氏名・住所・連絡先、協力希望日等を添えて各公民館へお申込みください。

※新型コロナウイルス感染拡大の状況により、中止になることもあります。



東公民館



童謡の父 石原和三郎没後100年記念事業について

童謡「うさぎとかめ」「金太郎」などの作詞者で、みどり市東町出身の石原和三郎が亡くなってから、2022年1月で100年になりました。

現在、石原和三郎の遺徳を偲び、没後100年の記念事業を企画しています。



今回の事業にあたり、企画展や資料作成のため、石原和三郎の書簡や絵画など、関係資料を探しています。ご自宅に眠っている資料がある方で、資料の貸し出しや提供が可能な方は、東公民館までご連絡下さい。

また、イベント等の情報は、順次公開していきますので、もうしばらくお待ち下さい。

◇資料についての連絡先 東公民館(0277-97-2721)

※イベント等は、新型コロナウイルス感染拡大の状況により、変更となる場合があります。



東町人口【2022.4月末】

男	女	合計	増減(前月比)	世帯数
807	922	1,729	△8	865



みどモス

紙上講座 「九十年前の東」

〜岩澤正作氏の著より〜

講師 藤井 実さん（東町花輪）



本稿は、岩澤正作氏が昭和八年十二月に著した『黒川峽と澤入塔』を参考にしています。氏が新大間々駅から澤入塔までの渡良瀬川沿いの町や村々の様子を記録した書物です。約九十年ほど前の往時をうかがい知ることのできる貴重な著でもあります。

岩澤氏の著は、機知に富み博識の高さに驚くばかりです。浅学のものには、岩澤氏の伝えようとした情報が正確に伝え切れていないと思います。

氏は、「叙文にかえて」のなかに、

『東西みんなみにきた黒川の史蹟名勝よんできかせよ』

と記しています

本稿は、この貴重な書をおこがましくも現代文語訳にして、多くの人の目にとまっていただけることを期して作成したのです。



本著は、新大間々から始まりますが、紙面の関係から、東に入るところから始めます。黒保根・東の村界をなす小黒川を渡り（小黒川の左岸に発電所がある）、足尾線の踏切を過ぎると、字萩原の沖積地が広がる。渡良瀬川の川中には、川が氾濫し土砂を堆積した洪瀬地（こうかんち）（※地元では「中河原」とよぶ）が広がる。そこは若松が点々と茂り、この谷間ではまれに見るおもむきのある風景である。

萩原の部落に入ると、左に善應寺（※善雄寺）があつて、門前には立派な法篋印塔や、芭蕉の句碑がある。寺の背後の要害山には、山城五寛田城址があり、寺の付近には城主の館跡もある。

花輪の集落に入り藤滝不動尊の入口（※美容室南側に隣接する道）をひだりに見て進むと、足尾線花輪駅の入口が左にわかれていて、不動尊は駅の背後の丘腹にある。

花輪警察分署・同區裁判所出張所を左に、花輪郵便局を右に見て進むと、左に花輪小学校及祥禪寺の入口があり、人家が終わり足尾線鉄道の踏切を過ぎると、字中野に入る。

*次回は、中野・三ヶ郷・小中・神戸です。



あずま文芸

俳句



三月やネクタイを着け 団子買う 千葉 正篤
 今だ灯のともらぬままや 春の月 米田 展彗
 落お焼きまめに作りし 友偲ぶ 影沢美代子
 男体山真白く見えて 草木ダム 高瀬 安代

短歌

コロナ禍や ほつと一息 湯の華に 高畑美智子
 名湯巡り 子の贈もの 今泉紀美代
 四人して料理持ちより花の下 金子 照子
 思い出話も 花盛りなり
 利根川の土堤に水仙凜と咲き
 人想いては歩み行くなり

今年度は、6 回にわたり、90 年前の東町の様子を岩澤正作氏（みどり市にゆかりのある、明治昭和時代前期の考古学者）の著書を通してお伝えします。

♪童謡ふるさと館からお知らせ♪
 今年もアズマの春音楽祭は、開催を中止しました。



6 月は、イベントを開催予定です。
 ロビー展と併せてお楽しみ下さい。

★広報みどり 5 月号 9 ページに
 スマホ初級講座の開催案内が載っています。スマホの使い方の他に、LINE やキャッシュレス決済などについて学べます。



興味のある方は、ぜひ
 広報を確認してみてください。

